# トウゴマ種

**CASTOR BEAN** 

(Ricinus communis L.)

#### トウゴマ種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、トウダイグサ科(*Euphorbiaceae*)トウゴマ属(*Ricinus* L.)トウゴマ種 (*R. communis* L.) の全ての品種に適用する。

## Ⅱ. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 種子
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii)数量 500粒
- iv) 提出する種子は、発芽率、純潔率、水分含量等保存に適したものであること。
- v) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- vi) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

#### Ⅲ. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 30個体
- iii) 栽培期間 2 生育周期(1 生育周期は、は種した後から、結実した種子が枯熟 に至るまでとする)

ただし、区別性及び均一性の結果が明確な場合は2生育周期を省略することができる。

iv)調查方法

調査個体数 特に指示がない限り、植物体 20 個体又は各個体から採取した部分 20 個とする。

均一性は供試した全ての個体で判定する。

調査時期等

特に指示がない限り、満開時期に行うこととする。満開時期とは、 最初に発生した花芽のさく果が成熟、若しくは一部が枯熟した頃に、 株頂部に発生していたほとんどの花序の全ての雌花が開いた個体が、 供試個体数の50%以上となった時期である。

特性表の調査方法の欄の(a)~(d)の記号によって示された調査方法の詳細は、以下のとおりである。

- (a) 葉(若葉を除く)に関する調査は、植物体を上中下に三等分にした際の中間の部分で行う。
- (b) 花序の調査は、株の頂部の花序について行う。
- (c) さく果の調査は、成熟したさく果で行う。
- (d) 種子の調査は、枯熟したさく果の種子で行う。
- v)特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添 えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

### IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が30の場合、許容される異型個体数は4である。

## V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の葉脈の色(形質 12)
- ii) 花序の型 (形質 13)
- iii) 花序の形 (形質 14)
- iv) さく果の裂開の有無(形質 19)
- v) 種子の主な色 (形質 23)

## VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G: グループ分けに使用する形質

(\*): 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL: 質的形質 QN: 量的形質

PQ: 擬似の質的形質

(+): WIIに特性表の説明図等を示す

MG:植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS: 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG:植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS:植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け(特性表のピンク色の部分): 願書に添付する説明書(種苗法施行規則第7条、 別記様式第2号)に出願者が記載する特性及び階級値

#### 状熊区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、 5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状	階級					
(Sta	阿爾  (Note)					
(日本語)	(日本語) (English)					
小	小 small					

中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に 使用するよう留意する。

	状態						
	(State)						
(日本語)	(English)	(Note)					
極小	very small	1					
かなり小	very small to small	2					
小	small	3					
やや小	small to medium	4					
中	medium	5					
やや大	medium to large	6					
大	large	7					
かなり大	り大 large to very large						
極大	very large	9					

# VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	U P O	記	形 (Charac	質 cteristics)	定義	調査	階	为 ()	た態 State)	標準品種	備
号	V No.	号	(日本語)	(English)	/C 4/4	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
1	2	QN	若葉のアントシ	Young leaf:	本葉が5枚程度展	観察	1	無又は極弱	absent or very weak		
		(*)	アニンの着色	anthocyanin	開したころの展開	VG	3	弱	weak	みずまピンク	
				coloration	直後の若葉のアン		5	中	medium		
					トシアニンの着色		7	強	strong		
					の強弱		9	極強	very strong		
2	4	QN	開花始期	Time of beginning of	開花始期	測定	3	早	early	みずまピンク	
		(+)		flowering		月日	5	中	medium	Red Giant	
						MG	7	晚	late		
3	5	QN	草丈	Plant: height	株の地際から最頂	測定	3	低	Short	みずまピンク	
		(*)			部までの高さ	cm	5	中	medium		
		(+)				MG/	7	高	tall		
						MS					
4	8	QN	葉柄の長さ	Petiole: length	葉柄の長さ	測定	1	短	short		
		(*)				cm	2	中	medium	Red Giant	
		(+)				MS/	3	長	long		
						VG					
						(a)					
5	9	QN	葉柄のろう質	Petiole: waxiness	葉柄のろう質の強	観察	1	無又は弱	absent or weak	みずま	
		(*)			弱	VG	2	中	medium		
						(a)	3	強	strong	みずまピンク	

形質番号	U P O V	記		質 eteristics)	定義	調査	階		犬 態 (State)	標準品種	備
号	No.	号	(日本語)	(English)	72 42	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
6	10	QN	葉柄のアントシ	Petiole: anthocyanin	葉柄のアントシア	観察	1	無又は極弱	absent or very weak		
		(*)	アニンの着色	coloration	ニンの着色の強弱	VG	3	弱	weak		
		(+)				(a)	5	中	medium	みずまピンク	
							7	強	strong		
							9	極強	very strong		
7	11	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定	3	短	short	みずまピンク	
		(*)				cm	5	中	medium		
		(+)				MS/	7	長	long		
						VG					
						(a)					
8	12	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の幅	測定	3	狭	narrow	みずまピンク	
		(*)				cm	5	中	medium		
		(+)				MS/	7	広	broad		
						VG					
						(a)					
9	13	QN	葉身の切れ込み	Leaf blade: depth of	葉身の先端裂片の	観察	1	浅	shallow		
		(*)	の深さ	sinus	切れ込みの深さ	VG	3	中	medium	みずまピンク	
		(+)				(a)				Red Giant	
							5	深	deep		
10	16	QN	葉身の鋸歯の粗細	Leaf blade: dentation	葉身の周縁の鋸歯	観察	1	細	fine	みずまピンク	
		(*)			の粗細	VG	2	中	medium		
		(+)				(a)	3	粗	coarse		

形質番号	U P O	記	形 (Charac	質 cteristics)	定義	調査	階	<b></b>	t 態 State)	標準品種	備
号	V No.	号	(日本語)	(English)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
11	18	PQ	葉身の色	Leaf blade: color	葉身の主な色	観察	1	淡緑	light green		
		(*)				VG	2	緑	medium green		
		(+)				(a)	3	暗緑	dark green	みずまピンク	
							4	紫緑	purple green	Red Giant	
							5	緑紫	green purple		
							6	紫	purple		
12	19	PQ	葉身の葉脈の色	Leaf blade: color of	葉身の葉脈の主な	観察	1	緑	green		
		(*)		veins	色	VG	2	黄	yellow		
		(+)				(a)	3	橙	orange	みずまピンク	
		G					4	赤	red		
13	21	QL	花序の型	Plant: type of	花序の型	観察	1	雌花雄花異花序	non-synoecious		
		(*)		inflorescence		VG	2	雌花雄花同花序	synoecious	みずまピンク	
		(+)				(b)				Red Giant	
		G					3	雌花両性花同株	gynomonoecious		
14	24	PQ	花序の形	Inflorescence: shape	花序の形	観察	1	円錐形	conical		
		(*)				VG	2	球形	globose		
		(+)				(b)	3	楕円形	ellipsoid		
		G					4	円柱形	cylindrical		
							5	倒円錐形	obconical		
15	25	PQ	雌花の柱頭の色	Female flower: color	雌花の柱頭の受粉	観察	1	黄	yellowish		
		(*)		of stigma	前の主な色	VG	2	橙	orange	Giant Green	
						(b)	3	桃	pink		
							4	赤	reddish	みずまピンク	

形質番号	U P O	記		質 eteristics)	定義	調査	階	₩ (;	大態 State)	標準品種	備
号	V No.	号	(日本語)	(English)	, _ ,,	方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
16	28	QN	さく果の大きさ	Capsule: size	とげを除いたさく	観察	1	小	small		
		(*)			果の大きさ	VG	2	中	medium	みずまピンク	
						(c)	3	大	large	Giant Green	
17	29	PQ	さく果の色	Capsule: color	さく果の主な色	観察	1	緑	green	Giant Green	
		(*)				VG	2	黄緑	yellow green		
		(+)				(c)	3	赤緑	reddish green	みずま	
							4	青緑	blue green		
							5	橙	orange		
							6	桃	pink	みずまピンク	
							7	紫	purple	Red Giant	
18	30	QN	さく果のとげ	Capsule: spines	さく果のとげの長	観察	1	無又は短	absent or short		
		(*)			さ	VG	2	やや短	short to medium	Giant Green	
						(c)	3	中	medium		
							4	やや長	medium to long	みずまピンク	
							5	長	long		
19	32	QL	さく果の裂開の	Capsule: dehiscence	さく果の裂開の有	観察	1	無	absent	みずまピンク、	
		(*)	有無		無	VG				Red Giant	
		G				(c)	9	有	present		
20	34	QN	種子の長さ	Seed: length	種子の長さ(種枕を	測定	1	短	short		
		(*)			除く)	mm	2	やや短	short to medium	Red Giant	
		(+)				MS/	3	中	medium	みずまピンク	
						VG	4	やや長	medium to long		
						(d)	5	長	long		

形質番号	U P O V	記		質 cteristics)	定義	調査 方法	階級	状 ()	t 態 State)	標準品種 (Ex.Var.)	備考
号	No.	号	(日本語)	(English)		714	級	(日本語)	(English)	(Ex. val.)	77
21	35	QN	種子の幅	Seed: width	種子の幅	測定	1	狭	narrow		
		(*)				mm	2	やや狭	narrow to medium	みずまピンク、	
		(+)				MS/				Red Giant	
						VG	3	中	medium		
						(d)	4	やや広	medium to broad		
							5	広	broad		
22	36	QN	種子の長さ/幅	Seed: ratio length /	種子の幅に対する	測定	1	極小	very low		
		(+)		width	長さの比	比	2	かなり小	very low to low		
						MS/	3	小	low		
						VG	4	やや小	low to medium		
						(d)	5	中	medium	Red Giant	
							6	やや大	medium to high	みずまピンク	
							7	大	high		
							8	かなり大	high to very high		
							9	極大	very high		
23	37	PQ	種子の主な色	Seed: main color	種子の主な色	観察	1	白	white	Giant Green	
		(*)				VG	2	淡茶	light brown	みずまピンク	
		G				(d)	3	茶	medium brown		
							4	濃茶	dark brown		
							5	赤茶	reddish brown		
							6	淡灰	light grey		
							7	濃灰	dark grey		
							8	黒	black		

形質番号	U P O V	記	形 (Charac	質 cteristics)	定義	調査	階	· ()	t 態 State)	標準品種	備
号	No.	号	(日本語)	(English)		方法	級	(日本語)	(English)	(Ex.Var.)	考
24	38	PQ	種子の二次色	Seed: secondary	種子の二次色	観察	1	無	none		
				color		VG	2	白	white		
						(d)	3	茶	medium brown		
							4	濃茶	dark brown	みずまピンク	
25	39	QN	種子の種枕	Seed: caruncle	種子の種枕の大き	観察	1	無又は小	absent or small		
		(*)			さ	VG	2	やや小	small to medium	Red Giant	
		(+)				(d)	3	中	medium		
							4	やや大	medium to large		
							5	大	large		

# Ⅷ. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

# 形質 2 開花始期 Char.2 Time of beginning of flowering

開花始期は、少なくとも一つの雌花が開いた個体が供試個体数の 50%になった時期である。

# 形質 3 草丈 Char.3 Plant: height

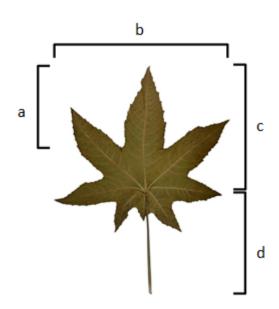
調査は、花序を含んで行う。

形質 4 葉柄の長さ Char.4 Petiole: length

形質 7 葉身の長さ Char.7 Leaf blade: length

形質 8 葉身の幅 Char.8 Leaf blade: width

形質 9 葉身の切れ込みの深さ Char.9 Leaf blade: depth of sinus



a = 切れ込みの深さ Depth of sinus

b = 葉身の幅 Leaf blade: width

c = 葉身の長さ Leaf blade: length

d = 葉柄の長さ Petiole: length

形質 6 葉柄のアントシアニンの着色 Char.6 Petiole: anthocyanin coloration 調査は、ろう質を指でそっとこすり取った後に行う。

形質 10 葉身の鋸歯の粗細 Char.10 Leaf blade: dentation



形質 11 葉身の色 Char.11 Leaf blade: color 調査は、葉身の表面向軸面で行う。

形質 12 葉身の葉脈の色 Char.12 Leaf blade: color of veins 調査は、葉身の裏面背軸面で行う。

形質 13 花序の型 Char.13 Plant: type of inflorescence 雌花雄花異花序: 雌花及び雄花が別々の花序にある植物 雌花雄花同花序: 雌花及び雄花が同じ花序にある植物

雌花両性花同株:同じ植物の中で雌花及び両性花が別々の花序にある植物

形質 14 花序の形

Char.14 Inflorescence: shape

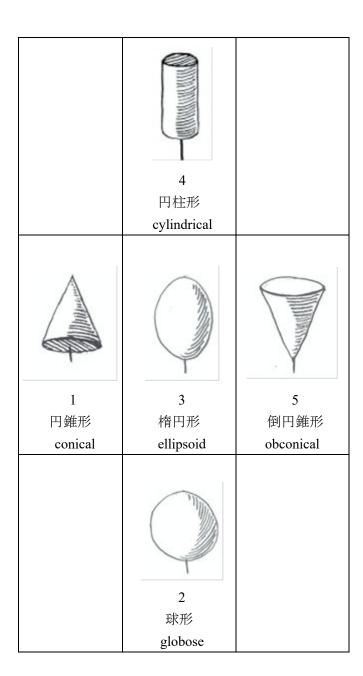
	最大幅の位置	
←	broadest part	$\rightarrow$
中央部より下	中央部	中央部より上
below middle	at middle	above middle

幅(比 花序の長さ /花序の幅) width (ratio length/width)

> 狭 (高) narrow (high)

中 (中間) medium (medium)

> 広 (低) broad (low)



形質 17 さく果の色 Char.17 Capsule: colo



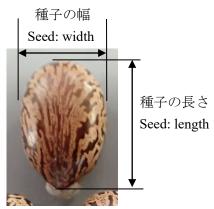




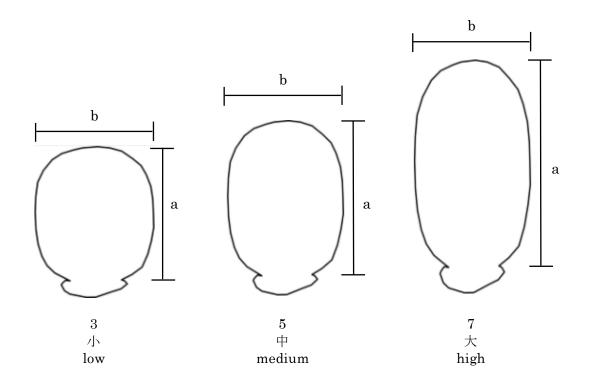




形質 20 種子の長さ Char.20 Seed: length 形質 21 種子の幅 Char.21 Seed: width



形質 22 種子の長さ/幅 Char.22 Seed: ratio length / width



= a:種子の長さ / b:種子の幅

= a : Seed length / b : Seed width

形質 23 種子の主な色 Char.23 Seed: main color

形質 24 種子の二次色 Char.24 Seed: secondary color

主な色は最も面積割合が大きい色とする。二次色はその次に面積割合が大きい色とする。主な色と二次色の面積が同程度の場合は、濃い色の方を主な色とする。

形質 25 種子の種枕 Char.25 Seed: caruncle 種枕は種子に付いて生長するスポンジ状のもの。

a = 種枕 caruncle



- 15 -